

国立大学法人大阪大学総長選考・監察会議（令和7年度第2回）議事録

日 時 令和7年12月1日（月）～12月12日（金）

方 法 書面審議

出席者 （経営協議会選出委員）

金倉委員、黒田委員、塚本委員、蓮輪委員、藤井委員、村木委員
（教育研究評議会選出委員）

石井委員、大政委員、大槻委員、栗原委員、近藤委員、深川委員

議 題

1. 総長の業績評価について

令和7年度に実施する総長の業績評価について、書面審議により以下のとおり承認された。

(1) 実施日

令和8年3月11日（水）

(2) 評価期間

令和7年度に実施する総長の業績評価は、令和7年4月から令和8年2月までの期間における業務実績を対象として評価を実施する。

(3) 評価方法

総長選考時の所信表明書に記載された各事項の業務実績について、評価を実施する。

特に、大阪大学の更なる発展のための基本指針の進捗状況や国際卓越研究大学の認定に向けた取組みについて、可能な限り、客観的なデータなどを含め、具体的に実績・成果の説明を求めることとする。また、中長期的な経営ビジョンである「OU マスタープラン 2027」の主な進捗状況についても説明を求める。

【大阪大学の更なる発展のための基本指針】

- ① 研究教育活動や業務における時間的余裕を生み出す環境整備
- ② 世界トップレベルの研究推進、3つの戦略会議（人文、理工、医歯薬生命）の機能強化と連携
- ③ 多様な価値観、人材を生み出す教育・人材育成システムの整備
- ④ 本部との連携の上での各部局の活動基盤確保、自律性尊重、自主的で責任ある予算執行の確立
- ⑤ 大学全体を俯瞰した中長期的視点に立った施設・設備の管理・整備
- ⑥ 上記①～⑤を実現する財政基盤強化・社会貢献に必須な戦略的な産学連携/社会学共創活動推進

(4) その他

①監事との連携について

業績評価の際に行う監事からの情報提供及び意見交換については、十分な質疑応答ができる時間をとり、特に次の点などについてご説明を願う。

- ・総長・執行部が推進する各種施策が学内にどのように伝わっているか、また、部局等はそれらに協力的に取り組んでいるか。
- ・学内構成員の多様な意見を吸い上げ、しっかり対応することができているか、また、その意見をその後の取組にどのように反映されたかを可視化し、構成員全体で共有できているか。
- ・監事からみた現在の問題や、期待すること、等

②時間配分

- 13：30～14：00（30分） 総長からの業務執行状況等の説明
- 14：00～14：30（30分） 総長との質疑応答
- 14：30～15：20（50分） 監事からの情報提供及び意見交換
- 15：20～15：30（10分） 総長選考・監察会議による業務執行の確認

③当日の配付資料

- ・所信表明書
- ・OU マスタープラン 2027
- ・監事監査報告書